

ジョブローテーション、乗務員勤務制度改悪、ダイ改合理化、ローカル線切り捨て反対！ 定年延長と65歳まで働ける職場を！

# 年末手当3・7ヶ月+物 価高手当10万円要求

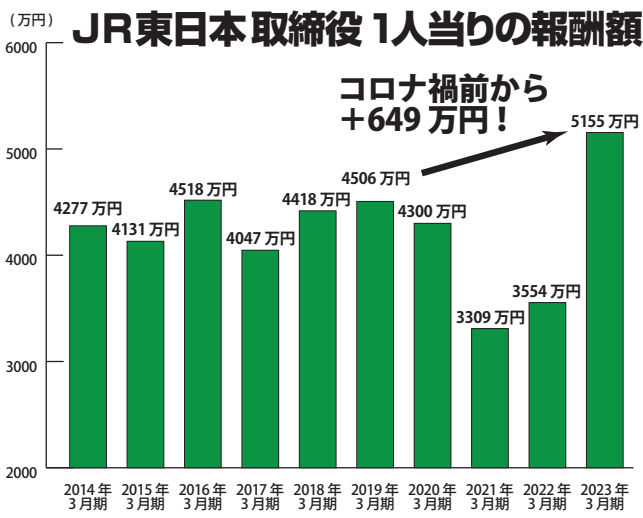
動労千葉・動労総連合は10月20日、年末手当に関する申し入れを行いました。

## 当然の、最低限の要求

要求の3・7ヶ月は、年間の手当総額6・2ヶ月になる額（コロナ禍前は年間6・09ヶ月）です。

この間の激しい物価高は生活を直撃しています。それにも関わらず、期末手当の大幅なカットや定昇カットが強行されてきました。

平均年収はコロナ禍前より40万円も減少しています。実質賃金でいえば、さらに大幅な賃下げです。



## UAW「4年半で25%賃上げ」で フォード・ステランティスと暫定合意



他方で役員の報酬は大幅に増額（前年比1601万円増・コロナ禍前から649万円増！）しています。  
現場には大幅賃下げや業務融合化、ジョブローテーション⇨強制配転などを強制しながら、役員だけ大幅な報酬増など到底許せません。  
「年末手当3・7ヶ月+物価高手当10万円」は当然の、最低限の要求です。

UAWは9月15日、40%の賃上げなどを求めて、自動車大手3社（ビッグ3）に対し史上初の同時ストを開始しました。

段階的に規模を拡大し最大4・5万人以上になりました。この中で、フォードとステランティス（クライスラー）とは「4年半で25%賃上げ」「初任給67%増」「最高時給33%増」「年金制度の

拡充」等の内容で暫定合意しました。正式な合意に至るかは組合員の投票によって決定されます。  
現在も、GMに対して新たな工場でのストを開始して闘いは継続されています。